

マンガ

さん

えん

きん

せん

ひ

ろく

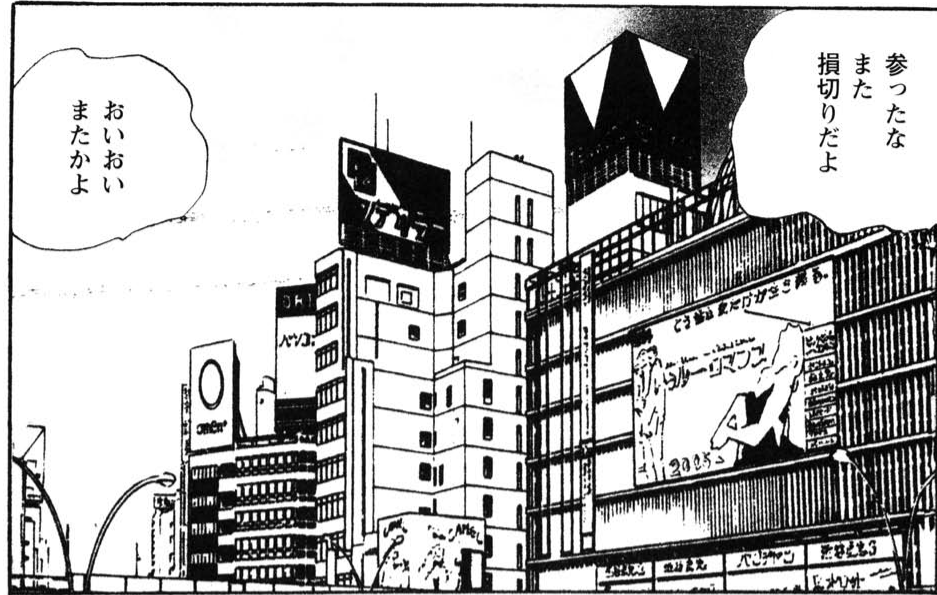
三猿金泉秘録

日本相場の聖典

著者：広岡球志

原文：牛田権三郎







「大極」というのも
易経の言葉で
万物の生まれる根源
…宇宙そのもの
という意味なんだ



動きが止まって
静止の状態になる
さらに一転して
暗い「陰」——
つまり下降現象が
起こる…



大極の動きによって
明るい「陽」という
上昇現象が起きる
その状態が続く
極限に達すると



何だい
それ…?

体極動きて陽を生じ
動くこと極まりて
静かなり
静かにして陰を生ず
静かなること極まりて
また動く

一動一静あるに
その根となる
対極陰陽は天地
万物の始まりなり
米の高下も
天地陰陽の
めぐるがごとく…

つまり
相場に対する
心がまえというか
手本のような
ものさ



時代が
変わっても
人間の心理は
変わら
ないんだ
…古い本
だけど
役に立つよ

ふうん…
それで
さっきのは?

ああ
あれは
陰陽学だよ
古代中国で
生まれた
考え方なんだ
もとをたどれば
「易経」にまで
さかのぼる



